

兵庫森林管理署と六甲砂防事務所の技術交流会を開催

「流域治水」における治山事業と砂防事業の連携した取り組みとして、林野庁兵庫森林管理署および国土交通省六甲砂防事務所が、六甲山地の各機関の事業箇所を合同で現地調査し、技術交流を行いました。

六甲山地では、これまでも両事業が連携して、森林整備や治山ダム・砂防堰堤の整備を行ってきました。引き続き、流域上流部での重要な役割を担っている両事業が、「流域治水」の推進に向けて連携を強化していくことを確認しました。

<開催日>

令和5年11月7日(火)～8日(水)

<開催場所>

国土交通省 六甲砂防事務所

<参加機関>

林野庁 兵庫森林管理署

国土交通省 六甲砂防事務所 計14名

<実施内容>

- 事業概要説明（六甲砂防事務所、兵庫森林管理署）
- 合同現地調査
 - ・夙川鍋谷砂防堰堤（六甲砂防事務所・完成済み）
 - ・S54 溪間工（兵庫森林管理署・完成済み）
 - ・ツルベ谷砂防堰堤（六甲砂防事務所・事業予定箇所）
- 意見交換
 - ・流域治水の推進について
 - ・保安林総合改良事業について など



六甲砂防事務所管内現地調査



夙川鍋谷砂防堰堤



ツルベ谷砂防堰堤（事業予定箇所）

兵庫森林管理署管内現地調査



S54 溪間工(上流側方向)



S54 溪間工（下流側方向）

技術交流会での意見交換

- ・各機関の事業説明や、事業箇所の合同現地調査により、事業内容に係る相互の理解を深めることができました。
- ・「流域治水」における治山事業や砂防事業の役割について議論し、「流域治水プロジェクト」へ連携した取り組みを反映させることとしました。
- ・流木災害に対して、発生流木量や各事業の整備計画などを両者で共有し、一体的に流木被害を防止・軽減する「流域流木対策」を推進していくこととしました。
- ・相互の事業を効果的・効率的に推進するため、中長期的な計画段階から連携していくことについて確認しました。



開催挨拶
(六甲砂防事務所長)



意見交換の様子



閉会挨拶
(兵庫森林管理署長)



意見交換の様子